



学習習慣の、定着に向けて

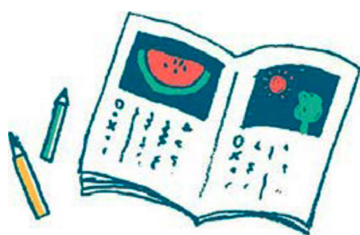
長かった夏休みも終わり、校舎に子どもたちの元気な声に戻ってきました。

保護者の皆様にはお忙しい中、個別面談のためにご来校いただいたことに加え、8月31日のPTA奉仕作業にもご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

さて、まだまだ残暑は厳しいですが、保護者の皆様にとって今年の「夏休み」はいかがだったでしょうか。「何はともあれ、やっと長い夏休みが終わってほっとしています。」というお気持ちが偽らざる心境かもしれません。子どもたちにとって学習するという事は、ある意味では、様々な生活体験もすべて含まれるのではないのでしょうか。例えば、お手伝いを毎日継続して取り組むことは、広い意味では学習習慣の形成の一環です。「毎日の洗濯物をたたんで家族それぞれの引き出しに整理する」「食事の後片付けをする」など、それぞれのご家庭にあった工夫をしていただければと思います。家族の一員としての役割分担をしっかりと与え、家族の一員としての責任を果たすように働きかけることは学習習慣の形成の一つであると柔軟に考えることが必要だと思えます。



しかし、一方では、学習習慣の形成にとって欠くことのできない基礎基本もあります。その一つが、「毎日、ある程度の時間、勉強する」という習慣づくりです。



もうすぐ秋の夜長がやってきます。毎日の家庭生活の流れの中に、集中した時間を持つという生活習慣づくりに、ご家庭でも取り組んでいただければと思っています。

今後、学校では、日常の授業の他に数々の学校行事が開催されます。校訓「和協」を意識させながら、子どもたちには、季節の変化を楽しみながら、1学期に得た仲間意識をさらに深め、夏休みで得た経験をさらに活かし、友だちと目標をもって協力し、心も体も健康で充実した活動をしてくれることを願っています。

保護者、地域の皆様には、これまでも登下校の安全面をはじめ、本校の教育活動に様々な面からご支援、ご協力をいただいておりますが、今後ともご理解とご協力を引き続きお願いいたします。

校長 中村 純治



二学期にがんばりたいこと

4 学年児童

わたしが、2学期に特にがんばりたいことは2つあります。

1つ目は、学習を集中してやることです。1学期は、なかなか集中して学習に取り組むことができなかったけれど、2学期は集中して取り組みたいと思います。

2つ目は、だれの話でもきちんとしっかり聞くことです。2学期は体を動かしながら聞くことがないようにしたいです。

はじめに、2つと書きましたが、あと2つレベルアップしたいことがあります。それは、あいさつとそうじをしっかりとやることです。

あいさつは、1学期よりだれに対しても、こちらから進んで大きな声でしたいです。そうじは、A棟の最高学年として、教室のかんきょうをよくしたいです。

2学期は以上の4つのごとをがんばって生活していきたいです。

ご協力ありがとうございました。

8月31日(土) 早朝より1~3年生の保護者の皆様による本年度2回目の奉仕作業が行われました。窓ふきや流し掃除、トイレ掃除を行っていただきました。おかげさまで、新学期子供たちを迎えるにあたり、きれいに環境を整えることができました。ご協力ありがとうございました。